

就職活動
就職

TOEIC (L&R) 700点/800点以上取得を指導

大学院入試
進学

大学院入試では、外部検定試験(TOEIC, TOEFL, IELTS, GTECのいずれか)のスコアを合否判定のための資料とする場合がある。

選択必修：英語で学ぶ専門科目

「自由研究演習」(研究室配属) (1~3単位)

選択必修：英語で学ぶ専門科目

「歯学国際交流演習 (ODAPUS)」(1~3単位)

3
年
次
生

高年次英語
(歯学部専用クラス)
(1単位)
英語によるコミュニケーション力を向上させます

選 択

「歯学国際交流演習3
(ODAPUS 3)」(1単位)

選 択

「歯学国際交流演習2
(ODAPUS 2)」(2単位)

6
年
次
生

海外研修プログラム
歯学国際交流演習とは
(ODAPUSプログラム)

Okayama University Dental School Short-Term-Study-Abroad (Exchange) Program For Undergraduate Students

歯学国際交流演習 (ODAPUS)

→ 3年次8月~11月 (2か月程度)

歯学国際交流演習2 (ODAPUS 2)

歯学国際交流演習3 (ODAPUS 3)

→ 1~6年、いずれの学年でも履修できます。

提携先：

アメリカ、中国、インドネシア、カナダ、ベトナム、ブラジル、台湾、ポリビア、タイ、オーストラリアetc
派遣大学1校あたり、2~3名を派遣する。

キャリアパス英語

SPACE英語

2年生必修
英語科目

「アカデミック英語(プレゼンテーション)」 「アカデミック英語(ライティング)」 (各2単位)

各学生のレベルに応じて学術目的の英語を養成：Accuracyを重視して、英語によるプレゼンテーションができ、英文のリサーチペーパーが書ける力を身に付けます。

1年生必修
英語科目

「コミュニケーション英語(S&L)」 「コミュニケーション英語(R&W)」 (各2単位)

各学生のレベルに応じて一般教養の英語を養成：Fluencyを重視して、英語によるコミュニケーション力を高めます。

歯学部
定員48人

●歯学部の英語学習の目標

歯学部では、教育・研究を通して世界最高水準の歯科医療人材を育成することを目的としています。そのためには、国内外の関係者との対話や議論、連携を通じて人間力・コミュニケーション力を身に着けることや、国外の最新の歯科医療について理解し、実践する力が必要となります。

●歯学部の英語学習の特徴

必修英語から選択英語にかけて、英語の基礎力をブラッシュアップしていきます。その後、歯学国際交流演習(ODAPUS)では、海外大学へ聴講生として参加することにより異文化に触れつつ海外の歯科事情について英語で学び、自由研究演習(研究室配属)では、関連英語論文の精読や英語でのプレゼンを通じ、英語力だけでなく論理的思考力についても磨いていきます。また、海外からの留学生や各研究室の海外大学院生との交流も盛んです。